

目次

一	五〇年の節目に想う	福井市長	酒井	哲夫	五
二	震災五〇年誌の発刊にあたり	自治会長	松村	玲	七
三	震災五〇年誌発刊について	編集委員長	松村	重信	八
四	まえがき（福井震災とは）				九
五	昭和二三年七月三日発表 福井測候所発表震災概要				一〇
六	徳光町震災誌の発刊とその意義・概要について				一一
七	インタビュー—— 当時の自治会長に聞く				一二
八	福井大地震 座談会				二六
九	資料				
	① 福井大震災、市・郡別被害状況				
	② 足羽郡各村別被害状況				
	③ 余震回数				
	④ 福井市近郊集落別全壊家屋百分率分布図				
	⑤ 徳光町垣内別被害状況				

ページ

八	七	六	五	四	三	二	一	四	三	二	一	
今の私は“亡かった”かも	目に焼き付いた青田の大波	あの日のことは、“ありあり”と	家族の無事が一番でした	建物は丈夫なもの	大地震を経験して	今も、ありありと	只々怖かった福井地震	あの日のことは忘れません	“福井大地震”体験記	地震で受けた親切	怖かった福井地震の数々	はじめに（福井地震に想う） “（忘れられない福井震災）”

岡田チカイ	岡田誠一	大西定意	大島露子	宇野利一	宇野宗員	宇野悦男	池田武信	横田信子	（旧姓）横田	前田外枝	松村政敏	（旧姓）山崎	鈴木和子	（旧姓）松村	白沢靖夫	村上與兵衛	宮崎好運
六八	六六	六四	六二	六〇	五七	五五	五四			五二	五〇		四八		四六	四三	三八

ページ

九	こんな事、二度とご免こうむりたい
一〇	福井大震災を体験して
一一	命拾いの、福井地震
一二	地震回想
一三	地震への追憶
一四	忘れられない地震
一五	地震、その後のことは忘れません
一六	今もありあり
一七	私の地震の思い出
一八	「一步」運かったら
一九	偶感
二〇	福井地震
二一	福井地震の数々
二二	忘れがたい福井地震
二三	怖かった、福井地震
二四	建前の最中に大地震
二五	何もかも大変だった
二六	今も脳裏に「ありあり」と
二七	「一生に一度」で充分です
二八	農作業中、地震に遭う

北島 敏恵	七〇
小林 真克	七三
衣目川 つる子	七五
佐々木 繁二	七八
佐野 昭良	七九
下出 敏一	八二
杉田 芳子	八四
高山 重彦	八六
武田 和子	八九
戸川 昭酒	九二
中川 忠男	九五
中島 フサノ	九七
永見 準一	九九
永見 武雄	一〇二
橋本 カズイ	一〇四
橋本 行雄	一〇七
畑 伸 宗夫	一〇九
飛野 三郎	一一一
前田 政員	一一四
増田 利尾	一一七

二九	子供が生きていてくれた
三〇	恐怖の体験
三一	地震体験あれこれ
三二	福井地震
三三	忘れられないこと
三四	福井地震体験記
三五	地震の事は、忘れません
三六	地震で受けたご恩に感謝
三七	痛ましい、福井地震
三八	天災は忘れた頃に
三九	二度と再び、また、明日かも
四〇	怖かった福井地震
四一	地震も、その後も“無我夢中”だった
四二	怖かった福井地震、
	皆さんのおかげで立ち直りました
四三	福井地震の記憶

編集後記

	松村まさを	一一九
	水上 潤汪	一二一
	宮崎 好運	一二三
	村上 郁子	一二五
	村上 興兵衛	一二七
	屋代 敏明	一二九
	安野 清子	一三一
	山崎 伝	一三三
	山田 まつえ	一三六
	山本 良夫	一三九
	横田 京志	一四一
	横田 信男	一四三
	横田 実	一四五
	吉田 与次郎	一四七
	鷺田 徳意	一五〇
一五二		